

応募作品の推薦理由・設計コンセプト

⑤ 満る岡

築 100 年以上の建物の骨組を残し、外観・内観は昔の城下町風にし、訪れる人にやすらぎを与えられる建物です。

① 十万石 水城公園

城下町と言えば蔵造りの建物がある街並みを想像します。

そんな蔵をイメージし、蔵の象徴であるなまこ壁も現代風にアレンジした建物です。

④ まきばの温泉 ディサービスセンター

木造の門、塀に囲まれたアプローチ、煉瓦の和風な外観は、一日楽しく快適に過ごせる事を想像します。

「蔵のまち行田」を意図した建物です。

③行田天然温泉 古代蓮物語

地中深く眠っていた古代蓮の実に、原始的な自然のロマンを求め、地下 1200m から湧き出た天然温泉を贅沢に使い、行田で一番の天然温泉を掘りました。

皆様に身近に本当の温泉を味わっていただける建物です。

②旬彩日本料理 和げん

昔の和をイメージし、京風の景観を取り入れました。

和のくつろぎと共に離れを設置し、和やかな宴のひとつときを楽しんでいただける建物です。

四季折々の花木も建物をひきたてています。

⑥長野村 村長屋敷（高澤記念館）

江戸時代後期の名主屋のたたずまいが良く残されており、歴史的にも価値の建造物である。

自然の樹木に囲まれた母屋と篠屋と門の風景は、日本人の心のふるさととして訪れる人にやすらぎを与えている。

⑦ 和光保育園

幼い頃の原体験や原風景は大切であり、その心に残るものは夢のあるものでありたい。

より良い環境のもとで、園児の確かな成長に応えられるように、園舎の設計に配慮しました。

- ・威圧的にならないように屋根の形を民家風にし、行田の町にふさわしく、また周囲の風景になじむように配慮した。
- ・「木を基本としたい」という園の考えを基に、園舎内部を木のぬくもりが感じるように配慮した。